

**講座
10**

人の体と心を知り、リスクのなかに生きる

オンライン併用

【会場定員】70名 【オンライン定員】100名 【受講料】2年会員 13,380円 1年会員 15,060円 聴講生 20,080円

【自然科学】いのちの科学 講座 【時間】 毎回 13時00分～14時30分（計12回）

概要

遺伝や脳研究から何がわかってきたのだろうか。進行する地球温暖化の影響で、人の健康や生活へのリスクが増している。人と自然界、生きものとの関係はどうなるか。人類の文明をその起源から考えてみる。〔人の体と心を知る〕〔気候変動とリスク〕〔人と動物の関係〕〔人類進化と文明〕の4つの視点から「いのち」を学ぶ講座です。

| 回 | 月/日(曜) | 会場 | 学 習 内 容 | 講師名(敬称略) |
|----|---------|------------|-----------------------------------|---|
| 1 | 4/7(月) | 川崎市生涯学習プラザ | 遺伝と環境、教育の可能性 —ふたご研究から言えること | 慶応義塾大学名誉教授 安藤 寿康 |
| 2 | 4/14(月) | | AIに意識は宿るか —脳を開けても心はなかった | 科学ジャーナリスト、毎日新聞客員編集委員 青野 由利 |
| 3 | 4/21(月) | | 老化と脳と認知症を知る | 信濃毎日新聞特別編集委員 飯島 裕一 |
| 4 | 5/12(月) | | データから読み解く気候変動—熱中症やマイタイムラインで備える風水害 | 川崎市環境局環境総合研究所 都市環境担当 危機管理本部危機管理部啓発担当 |
| 5 | 5/19(月) | | 命を守る！—今こそ知っておきたい熱中症の予防と応急処置 | 川崎幸病院 救急センター長 高橋 直樹 |
| 6 | 5/26(月) | | 「断熱」が日本を救う —命と生活、地球を守る方法 | ノンフィクションライター 高橋 真樹 |
| 7 | 6/2(月) | | 災害の激甚化と住まい —地盤・建物のリスクを考える | 「市民科学研究室」代表 上田 昌文 |
| 8 | 6/16(月) | | 神奈川県にもクマが来た —各地で増える野生動物の出没を考える | 森林総合研究所東北支所 動物生態遺伝チーム長 大西 尚樹 |
| 9 | 6/23(月) | | 日本から犬がいなくなる日 —そんな日本にならないために | 国立科学博物館 顧問 林 良博 |
| 10 | 6/30(月) | | いのちの起源 —宇宙に生命体の棲む星を探す | 国立天文台アストロバイオロジーセンター長 田村 元秀 |
| 11 | 7/7(月) | | 地球に詫びる —欧米起源文明の大罪 | 認定NPO法人「環境文明21」 顧問 加藤 三郎 |
| 12 | 7/14(月) | | まとめ / 戦後80年の夏、いのちと記憶をつなぐ | 科学ジャーナリスト 佐藤 年緒 |

**連絡
事項**

受講生の皆さんの受講動機や講義内容への質問、感想などのやりとりを大事にして進行する予定です。